



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月18日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社イクヨ

コード番号 7273 URL <https://www.ikuyo194.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 宏修

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 高森 浩寿

TEL 046-285-1800

定時株主総会開催予定日 2023年6月28日

配当支払開始予定日

2023年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	14,608	10.3	695	95.2	706	94.1	493	14.2
2022年3月期	13,238	26.1	356	—	363	—	432	—

(注) 包括利益 2023年3月期 456百万円 (7.1%) 2022年3月期 425百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	324.13	—	9.8	5.6	4.8
2022年3月期	283.73	—	9.4	3.4	2.7

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	14,000	5,270	37.4	3,437.44
2022年3月期	11,181	4,833	42.9	3,150.73

(参考) 自己資本 2023年3月期 5,236百万円 2022年3月期 4,799百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	876	△2,584	863	1,349
2022年3月期	1,993	△887	80	2,282

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	15	3.5	0.3
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	30	6.2	0.6
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		13.7	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,768	20.8	△26	—	△53	—	△38	—	△25.10
通期	16,647	14.0	336	△51.6	303	△57.0	223	△54.8	146.51

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2023年3月期	1,538,500 株	2022年3月期	1,538,500 株
2023年3月期	156,263 株	2022年3月期	15,177 株
2023年3月期	1,523,307 株	2022年3月期	1,523,375 株

(参考) 個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	13,469	9.6	714	149.7	715	146.2	513	30.5
2022年3月期	12,286	22.6	286	—	290	—	393	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	337.28	—
2022年3月期	258.49	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	13,194	5,153	39.1	3,383.35
2022年3月期	10,726	4,643	43.3	3,048.05

(参考) 自己資本 2023年3月期 5,153百万円 2022年3月期 4,643百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予測値とは異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策による行動制限が緩和され、経済活動の正常化に向けた緩和策により、景気は緩やかな持ち直しが進む一方で、ウクライナ情勢の長期化による原油価格をはじめとした原材料やエネルギー価格の高騰、円安等の為替変動の影響等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの関係する自動車業界では、半導体不足による生産遅れ、原油をはじめとした資源価格の上昇等に引き続き留意が必要な状況となっております。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、期末に向けて部品供給不足による生産遅れも徐々に回復基調にあり、売上高は当初の予想値を上回る結果となりました。各利益につきましては、原材料、副資材、電力価格等の高騰により利益が圧迫されておりますが、売上高の増加による利益率の増加、一時的な試作受注に関する一括売上が計上され、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに、当初の予想値を上回る結果となりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は14,608百万円（前年同期比10.3%増加）、営業利益695百万円（前年同期比95.2%増加）、経常利益706百万円（前年同期比94.1%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益493百万円（前年同期比14.2%増加）となりました。

また、連結子会社のPT. IKUYO INDONESIAは、ブカシ県のグリーンランド国際工業センター（G I I C）に建設中の自社工場も完成し2023年10月の量産開始に向けて準備を進めております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における流動資産は5,874百万円となり、前連結会計年度に比べ348百万円増加しました。

主な内訳は、受取手形及び売掛金767百万円増加、現金及び預金933百万円が減少したこと等によるものです。固定資産は8,126百万円となり、前連結会計年度に比べ2,470百万円増加しました。主な内訳は、工具、器具及び備品1,097百万円、建設仮勘定1,525百万円が増加したこと等によるものです。投資その他の資産は512百万円となり、前連結会計年度に比べ91百万円増加しました。主な内訳は、投資有価証券115百万円が増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は14,000百万円となり、前連結会計年度に比べ2,819百万円増加しました。

(負債)

当連結会計年度における流動負債は6,008百万円となり、前連結会計年度に比べ2,103百万円増加しました。主な内訳は、支払手形及び買掛金496百万円、短期借入金420百万円、設備関係支払手形663百万円が増加したこと等によるものです。固定負債は2,722百万円となり、前連結会計年度に比べ279百万円増加しました。主な内訳は、長期借入金270百万円が増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は8,730百万円となり、前連結会計年度に比べ2,382百万円増加しました。

(純資産)

当連結会計年度における純資産は5,270百万円となり、前連結会計年度に比べ436百万円増加しました。主な内訳は配当金の支払により15百万円減少し、親会社株主に帰属する当期純利益493百万円計上したことにより、利益剰余金478百万円が増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、1,349百万円（前年同期比40.9%減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金は876百万円（前年同期比56.0%減少）の収入となりました。主な要因としては、税金等調整前当期純利益697百万円（前年同期比31.6%増加）、減価償却費959百万円（前年同期比19.4%減少）によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金は2,584百万円（前年同期比191.1%増加）の支出となりました。

主な要因としては、新規受注品の金型投資及び連結子会社の自社工場建設による有形固定資産の取得による支出2,460百万円（前年同期比246.5%増加）によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金は863百万円（前年同期比967.2%増加）の収入となりました。主な要因としては、借入による収入800百万円（前年同期比11.1%減少）、配当金の支払による支出15百万円（前年同期比100.0%増加）によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年3月期
自己資本比率(%)	37.8
時価ベースの自己資本比率(%)	17.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	3.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	64.1

(注) 1. 各指標は、連結ベースの財務数値を用いて、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率：(自己資本/総資産)×100

時価ベースの自己資本比率：(株式時価総額/総資産)×100

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利息の支払額

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. 有利子負債とは、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債が対象となります。

4. キャッシュ・フロー及び利息の支払額は、キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を使用しています。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の分類引き下げによる社会経済活動の正常化への期待という明るい兆しがあるものの、世界的なインフレの進行やウクライナ情勢など、依然不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループの属する自動車業界では、半導体不足等も回復傾向に向かい、生産台数も回復の兆しが見られるものの、原材料及びエネルギー価格の高騰など、依然不透明な状況が続くものと想定しております。

このような状況のなか、当社は、主要取引先である三菱自動車工業株式会社他、新規品の受注活動を積極的に展開しており、新規金型受注も大幅に増加しております。また、連結子会社のPT. IKUYO INDONESIAは、かねてより進めておりました自社工場が完成し、現地法人(MMK I)で予定されている次期車の受注活動も順調に推移しており、グループ全体での売上高の増加に寄与しております。

また、成長路線に向けた取り組みとして、新技術に関する取り組み、産学連携による品質管理、人的投資及び育成などに経営資源を効率的に集中させ、サステナブルな成長に向けた企業体質を構築してまいります。さらに、品質管理を第一に考え、収益回復、原価低減活動の推進等のコストダウンに取り組み、今後のEV展開を見据えた周辺ビジネスのための関係強化も図りながら、さらなる成長に挑戦してまいります。

以上を踏まえ、次期の連結業績の見通しにつきましては、売上高16,647百万円(前年同期比14.0%増加)、営業利益336百万円(前年同期比51.6%減少)、経常利益303百万円(前年同期比57.0%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益223百万円(前年同期比54.8%減少)を予想しております。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様にとっての収益性、将来の事業拡大、会社の財務体質の強化等を総合的に考慮した上で、長期的な視野に立った安定的な成果配分を継続することを基本方針としております。

内部留保につきましては、今後の生産設備の拡充をはじめ、既設設備の更新による生産性向上・省力化のための投資等、企業基盤を強化するために、有効投資してまいりたいと考えております。

この方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、1株につき20円とさせていただきます(詳細につきましては、2023年4月26日公表いたしました、「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。)

なお、次期の配当につきましては、次期の業績見通しならびに安定配当の維持等を総合的に勘案して行うことに鑑み、期末配当金は1株当たり20円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,282,817	1,349,320
受取手形	14,020	5,731
売掛金	1,880,304	2,656,371
電子記録債権	550,578	575,431
商品及び製品	126,989	137,816
仕掛品	204,284	454,595
原材料及び貯蔵品	330,028	356,764
その他	136,199	338,112
流動資産合計	5,525,223	5,874,143
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,528,496	5,541,656
減価償却累計額	△4,303,226	△4,406,702
建物及び構築物 (純額)	1,225,270	1,134,954
機械装置及び運搬具	3,696,187	3,687,431
減価償却累計額	△2,937,701	△3,107,204
機械装置及び運搬具 (純額)	758,486	580,226
工具、器具及び備品	26,916,926	28,578,549
減価償却累計額	△25,525,117	△26,089,655
工具、器具及び備品 (純額)	1,391,809	2,488,893
土地	1,287,158	1,287,158
建設仮勘定	171,935	1,697,717
リース資産	6,333	6,333
減価償却累計額	△4,116	△5,383
リース資産 (純額)	2,216	950
有形固定資産合計	4,836,876	7,189,900
無形固定資産	398,507	424,060
投資その他の資産		
投資有価証券	294,350	410,343
長期貸付金	6,188	10,085
繰延税金資産	56,313	28,853
その他	63,882	63,398
投資その他の資産合計	420,735	512,681
固定資産合計	5,656,119	8,126,641
資産合計	11,181,342	14,000,785

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,535,674	3,032,591
短期借入金	-	420,000
1年内返済予定の長期借入金	340,000	530,000
未払法人税等	129,484	147,377
賞与引当金	68,673	85,390
未払費用	223,818	263,862
前受金	10,614	171,353
設備関係支払手形	127,269	790,270
その他	469,080	567,236
流動負債合計	3,904,615	6,008,082
固定負債		
長期借入金	1,620,000	1,890,000
退職給付に係る負債	821,592	832,286
その他	1,652	-
固定負債合計	2,443,245	2,722,286
負債合計	6,347,860	8,730,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,298,010	2,298,010
資本剰余金	23,860	23,067
利益剰余金	2,478,582	2,957,091
自己株式	△26,907	△27,057
株主資本合計	4,773,544	5,251,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92,973	105,062
為替換算調整勘定	△31,793	△83,890
退職給付に係る調整累計額	△35,151	△36,246
その他の包括利益累計額合計	26,028	△15,074
非支配株主持分	33,907	34,379
純資産合計	4,833,481	5,270,416
負債純資産合計	11,181,342	14,000,785

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	13,238,774	14,608,740
売上原価	11,502,749	12,438,511
売上総利益	1,736,024	2,170,228
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	1,379,845	1,474,929
営業利益	356,179	695,299
営業外収益		
受取利息	4,299	11,763
受取配当金	9,459	9,006
受取補償金	1,059	14,214
スクラップ売却収入	3,824	1,896
その他	6,410	7,118
営業外収益合計	25,054	44,000
営業外費用		
支払利息	12,161	13,670
為替差損	-	1,598
コミットメントフィー	1,889	2,097
支払補償費	-	14,214
その他	3,227	1,237
営業外費用合計	17,279	32,818
経常利益	363,954	706,481
特別利益		
固定資産売却益	1,363	719
補助金収入	82,080	-
投資有価証券売却益	103,526	-
特別利益合計	186,970	719
特別損失		
固定資産除売却損	14,334	2,211
投資有価証券評価損	6,560	1,679
投資有価証券売却損	5	-
債権放棄損	-	5,577
特別損失合計	20,899	9,468
税金等調整前当期純利益	530,025	697,731
法人税、住民税及び事業税	117,937	180,200
法人税等調整額	△25,140	23,999
法人税等合計	92,797	204,200
当期純利益	437,227	493,531
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	5,003	△211
親会社株主に帰属する当期純利益	432,223	493,742

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	437,227	493,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,947	15,879
為替換算調整勘定	3,876	△52,207
退職給付に係る調整額	30,750	△1,095
その他の包括利益合計	△11,321	△37,422
包括利益	425,907	456,108
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	417,513	456,430
非支配株主に係る包括利益	8,393	△321

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当期首残高	2,298,010	3,245	2,053,975	△26,812
当期変動額				
剰余金の配当			△7,616	
親会社株主に帰属する 当期純利益			432,223	
自己株式の取得				△95
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		20,614		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	20,614	424,606	△95
当期末残高	2,298,010	23,860	2,478,582	△26,907

	株主資本	その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合計
	株主資本合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	4,328,418	152,003	△32,279	△65,901	53,821	46,129	4,428,369
当期変動額							
剰余金の配当	△7,616						△7,616
親会社株主に帰属する 当期純利益	432,223						432,223
自己株式の取得	△95						△95
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動	20,614						20,614
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		△59,029	486	30,750	△27,792	△12,221	△40,013
当期変動額合計	445,126	△59,029	486	30,750	△27,792	△12,221	405,112
当期末残高	4,773,544	92,973	△31,793	△35,151	26,028	33,907	4,833,481

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当期首残高	2,298,010	23,860	2,478,582	△26,907
当期変動額				
剰余金の配当			△15,233	
親会社株主に帰属する 当期純利益			493,742	
自己株式の取得				△149
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△793		
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				
当期変動額合計		△793	478,509	△149
当期末残高	2,298,010	23,067	2,957,091	△27,057

	株主資本	その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合計
	株主資本合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	4,773,544	92,973	△31,793	△35,151	26,028	33,907	4,833,481
当期変動額							
剰余金の配当	△15,233						△15,233
親会社株主に帰属する 当期純利益	493,742						493,742
自己株式の取得	△149						△149
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動	△793						△793
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)		12,089	△52,096	△1,095	△41,103	471	△40,631
当期変動額合計	477,566	12,089	△52,096	△1,095	△41,103	471	436,934
当期末残高	5,251,111	105,062	△83,890	△36,246	△15,074	34,379	5,270,416

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	530,025	697,731
減価償却費	1,190,268	959,550
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,066	16,717
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,937	10,584
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△96,961	1,679
固定資産除売却損	14,334	2,211
債権放棄損	-	5,577
固定資産売却益	△1,363	△719
受取利息及び受取配当金	△13,759	△20,770
支払利息	12,161	13,670
補助金収入	△82,080	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△50,404	△782,507
未収入金の増減額 (△は増加)	50,513	4,465
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△197,659	△286,752
仕入債務の増減額 (△は減少)	96,362	490,309
未払金の増減額 (△は減少)	54,136	67,217
前受金の増減額 (△は減少)	△72,756	160,444
未払消費税等の増減額 (△は減少)	114,864	△112,735
その他	343,911	△161,680
小計	1,906,598	1,064,994
利息及び配当金の受取額	13,759	20,770
利息の支払額	△11,773	△13,575
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	2,557	△195,793
補助金の受取額	82,080	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,993,221	876,395
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△709,911	△2,460,091
有形固定資産の売却による収入	3,834	719
無形固定資産の取得による支出	△306,750	△21,114
投資有価証券の売却による収入	139,128	-
投資有価証券の取得による支出	△555	△100,854
貸付けによる支出	△4,680	△5,425
貸付金の回収による収入	2,052	2,069
関係会社出資金の払込による支出	△10,971	-
その他	34	488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△887,817	△2,584,208
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	900,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△600,000	△340,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△210,000	420,000
自己株式の取得による支出	△95	△149
配当金の支払額	△7,616	△15,233
その他	△1,368	△1,026
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,919	863,591
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,432	△89,275
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,163,891	△933,496
現金及び現金同等物の期首残高	1,118,925	2,282,817
現金及び現金同等物の期末残高	2,282,817	1,349,320

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社は、自動車部品事業を単一のセグメントとして運営しており、これ以外に報告セグメントがないため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	3,150円73銭	3,437円44銭
1株当たり当期純利益	283円73銭	324円13銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
親会社株式に帰属する当期純利益	432,223	493,742
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	432,223	493,742
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,523	1,523

(重要な後発事象)

該当事項はありません。